

安倍政権・警察庁の労働運動つぶし!

**憲法違反!**

# 労働組合への不当弾圧を許さない! 違法捜査を謝罪し、不当逮捕した組合員の釈放を!

〈市民・労働者のみなさんへ〉

## ◆労働組合への、不当な大弾圧が行われています!

現在、全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部(関生支部)に対する警察権力の異常なまでの不当弾圧が行われています。8月から11月にかけて違法捜査や組合員の不当逮捕が繰り返されています。

マスコミでも広く報じられ、この問題を知っている方も多いと思います。しかし、報道されている内容は事実と全く異なります。関生支部は、労使間の約束であった輸送運賃の引き上げを速やかに実施することを求めて、正当なストライキを行ったに過ぎません。これを、警察権力は、「強要未遂および威力業務妨害」として、違法捜査と不当逮捕を繰り返しているのです。捜査は、まともに令状さえみせず暴力的におこなわれ、証拠もないままに自白強要で事件をでっち上げしようとする理不尽なものでした。組合員は、取り調べされなければならない内容さえないままに、不当に長期拘留されているのです。

## ◆憲法、労働組合法を否定する暴挙!民主主義の破壊です!

今回の弾圧の特徴は、刑事部組織犯罪対策課(組対)が中心となり「警察庁の指示」といつていることです。組対とは、いわゆる暴力団などを取り締まる部署です。当然のことですが、労働組合は暴力団でも組織犯罪団体でもありません。弾圧は、政府が主導する新たな労働組合つぶしの開始です。

これまでセメント業界は大手セメントメーカーが利益を独占し、中小零細生コン企業やそこに働く労働者は厳しい生活を強いられてきました。これに対し関生支部は、労働者が生活していけるだけの利益を作りだすため、中小零細企業の広域協同組合作りに協力してきました。ところが利益が上がるようになると協同組合の幹部が「関生と仲のいい企業は使うな」など、レイシスト(差別主義者)まで動員して関生支部を攻撃するようになります。当然裁判になりますが、協同組合は敗訴していきます。そうした中で今回の大弾圧が行われているのです。滋賀県警は業者に対し「関生と手を切れ」と言い、組合員には「組合加入の動機はなにか」と、あつてはならない不当な介入行為まで行っています。断じて許すことはできません。生コン業界をはじめ本格的な産業別職種別労働運動をめざして闘う、関生支部の組合活動は正当なものです。

「企業の嫌がることをするのが強要・恐喝だ」とするなら、これは憲法や労働組合法の否定であり、資本家に有利な社会をつくるため、全ての労働組合と働く者の息の根を止める民主主義の破壊に他なりません。

※憲法第28条「勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利はこれを保障する」

※労働組合法第1条の2「刑法第35条(<不当行為>法令または正当な業務による行為は、罰しない)の規定は、労働組合の団体交渉その他の行為であつて前項に掲げる目的を達成するためにした正当なものについて適用があるものとする」

## ◆労働組合の大弾圧は、私たちみんなの問題です!

安倍政権は、特定秘密保護法や共謀罪法を強行成立させ、市民を監視し、脅しています。また東アジアの平和の動きに敵対し、臨時国会で改憲論議を進めるとしています。大企業の利益を優先し生活破壊を進め、沖縄の民意を無視して辺野古新基地建設を進めるなど、民主主義を破壊し続けています。そして安倍政権に対して闘う労働組合を、警察権力を使い力でつぶそうとしています。これらの動きは、全てつながっています。みんなで抗議の声をあげていきましょう!



▶10月13日(土)18時30分から大阪府警前で抗議行動。全国から集まった労働組合、市民団体が、「不当弾圧ヤメロ!」「なかまを返せ」など次々とアピール。

**労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会**  
(連絡先) 全港湾関西地方大阪支部気付 電話: 06-6575-3131





# 「労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会」への賛同の呼びかけ

2018年11月吉日

労働組合つぶしの大弾圧が起っています。全日建連帯労組関西地区生コン支部（以下関生支部）への滋賀県警、大阪府警による7月18日以降、関生支部武建一委員長をはじめ組合員逮捕はこの3カ月間で29名にのぼり、強制捜査や任意出頭はそれを超える規模です。昨年12月の輸送ストライキや団交の正当な労働組合活動などを「威力業務妨害」「強要未遂」「恐喝未遂」としたものです。

またこの弾圧を前後して「人民新聞」編集長逮捕、労働組合の争議（フリーター労組など）、市民運動などへのカンパを詐欺やマネロン罪とする運動や組織全般を犯罪にでっち上げる弾圧が続いています。

私たちは、これら一連の労働組合弾圧は始まりであって、来年の大阪G20―天皇代替わりを前に共謀罪を社会運動団体全体に拡大する政府による重大な踏み切りではないかと思っています。関生支部滋賀県警弾圧の公判では、傍聴席を16名近くの刑事が埋めるという異常事態さえも起っています。

こうした重大事態に、関西を中心に反撃の闘いが労組・市民の手で広範な規模で取組まれ拡大しています。この弾圧は労働組合と平和、民主主義を守る全ての人々に襲いかかる攻撃の始まりではないでしょうか。

これを阻むために立場をこえた総がかりの大同団結をつくりましょう。この取組みへの賛同・参加を呼びかけます。

ご賛同いただけましたら、以下の用紙をFAX送信するか、実行委員に直接お渡しください。

..... きりとり .....

●団体または個人として実行委員会の趣旨および活動に賛同する。

●お名前（団体・個人）\_\_\_\_\_

公表（可・不可） ※どちらかに○をご記入ください。

●連絡先\_\_\_\_\_

【電話番号】\_\_\_\_\_

【メールアドレス】\_\_\_\_\_

●メッセージがあれば以下にお願いします。

<呼びかけ> 「労働組合つぶしの大弾圧を許さない実行委員会」

問合せ連絡先：全港湾関西地方大阪支部

電話：06-6575-3131 / FAX：06-6575-3134